

## 川角リサイクルプラザの稼働年限の延長に関する協定等の 締結について

川角リサイクルプラザ(不燃・粗大ごみ処理資源化施設)は、平成13年3月に竣工・稼働し、年月とともに設備の老朽化が進んでいましたが、地元の皆様のご理解を得て、基幹系設備の延命化工事を平成29・30年度の2ヶ年で進め、年度内には終了する予定です。

今後15年間程度は、施設・設備とも十分に機能を果たしていけることとなりました。

一方、平成2年10月に当組合と埼玉西部環境保全組合対策協議会等とで締結した協定書においては、稼働年限は本年度までとすることとなっていました。

この度、地元の皆様のご理解とご協力を頂き、稼働年限を平成31年3月末から15年間延長することについて、2月7日付けで、丙（埼玉西部環境保全組合対策協議会会長・栗田秀彦氏）と、甲（埼玉西部環境保全組合管理者・齊藤芳久）、乙（鶴ヶ島市長・齊藤芳久、毛呂山町長・井上健次、鳩山町長・小峰孝雄、越生町長・新井雄啓）の三者で協定を締結しました。

これまでも増して、安心・安全に心がけ施設の安定稼働に努めてまいります。